

えばらいせきこうえん  
**家原遺跡公園**  
 案内地図

駐車場



**古墳の村**

古墳の村の竪穴住居は 4本の柱で支えられ、四角い形をしています。中に入るとカマドもあります。そして村の中央には、食糧を蓄えるための高床式建物がそびえています。



**宍粟市歴史資料館**

歴史資料館は、明治時代に建てられた旧三方村役場がモデルになっています。常設展示室では家原遺跡で見つかった遺物をはじめ、一宮町内の歴史資料を展示しています。



**中世の村**

中世の村の住居は、鎌倉時代の豪族屋敷や農家などを復元した建物です。貴族の寝殿造を手本にして建てられたと言われています。



**中世の村**

**古代の村**

**宍粟市歴史資料館  
 (三方町出張所)**

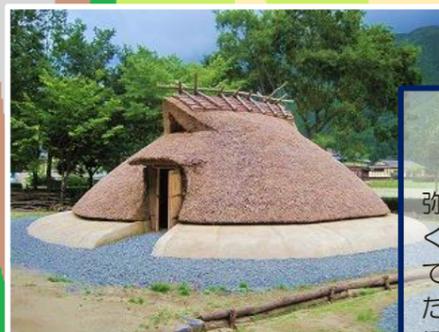
駐車場



**老杉の株**

一宮町の庭田神社にあった杉の大木です。樹齢は約 450年とされます。

体験の広場



**弥生の村**

弥生の村の竪穴住居は丸く、4本または6本の柱で支えられています。また、住居の周りには溝が掘られています。



**木の工房**

一宮町の須行名公民館を移築・復元したもので、以前は伊和神社の舞台として使われていたこともありました。ここでは木工ろくろの1日体験ができます。

**竹わら工房**

**木の工房**

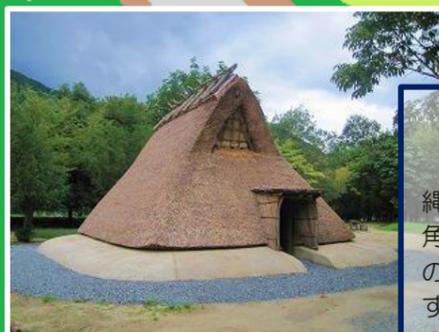
**土の工房**



**まほろばの湯**

**まほろばの湯**

平成 14 年オープンの日帰り温泉です。地下 1300mにある大昔の地層から湧き出ている温泉で、ミネラルを多く含む色々な効能があります。湯船につかりながら対岸の山々の雄大な景色を楽しめます。



**縄文の村**

縄文の村の竪穴住居は四角い形をしており、2本の柱で支えられています。住居の中には石囲いの炉があります。



**土の工房**

一宮町にあった繁盛小学校千町分校をモデルにして建てられています。陶芸用のろくろ・焼窯を設置しているほか、竹細工の1日体験ができます。※陶芸の1日体験は行っていません。



**竹わら工房**

一宮町内の農家を移築したもので、江戸時代の後期(1818年~1829年)にはすでに建てられていたと思われます。